

# 感染状況・医療提供体制の分析(12月8日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細  
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③～⑤は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (12月1日公表)	現在の数値 (12月8日公表)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり患者報告数 (注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	163人	182人	→	感染状況コメント <b>レベル2. 感染拡大の兆候があり注意が必要</b>
		定点当たり数	1.94人	2.17人	→	
		報告数に占める60歳以上の割合	27.0%	34.1%	→	定点当たり患者報告数は <b>2.17人</b> と微増。インフルエンザ患者数は変わらず(定点当31.55人)、 <b>インフルエンザ警報発令中</b> 。 全国的にも岡山でも新型コロナ感染は落ち着いているも、微増傾向。インフルエンザは依然流行が続く。体調不良時は外出しないといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用が必要。高齢者や重症化リスクのある方は、重症化を防ぐために新型コロナワクチン接種が推奨される。また、インフルエンザワクチン接種も推奨される。
	② 保健所別定点当たり患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	1.14人	1.05人	→	
		倉敷市保健所	3.13人	2.88人	→	
		備前保健所	1.67人	1.80人	→	
		備中保健所	1.42人	1.50人	→	
		備北保健所	2.83人	3.67人	→	
		真庭保健所	0.67人	3.00人	→	
	美作保健所	2.70人	3.70人	→		
医療提供体制	③ 入院報告数	86人	88人	→	医療提供体制コメント <b>レベル2. 体制逼迫の兆候があると思われる</b>	
	④ 重症者数	1人	0人	→	入院報告数も大きく変わらず。新型コロナウイルス患者の入院の減少はみられないものの、県全体としては医療提供体制は安定している。	